

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生徒指導課
 担当名: 総務・不登校対策・中退防止担当
 内線: 6745 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P44	メタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援事業		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	いじめ・不登校総合対策費	
事業期間	令和 7年度～	根拠法令	義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会確保に関する法律第11条		針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
				分野施策	0503 多様なニーズに対応した教育の推進		SDGsターゲット	4-5
1 事業概要	不登校児童生徒等の多様な教育機会の確保や相談・指導の機会を充実するため、メタバースプラットフォームを構築する。 メタバース空間を活用した多様な教育機会の確保 △803千円		5 事業説明 (1) 事業内容 メタバース空間を活用した多様な教育機会の確保 33,253千円 → 32,450千円 不登校児童生徒等の多様な教育機会の確保や相談・指導の機会を充実するため、メタバースプラットフォームを構築する。 (2) 事業計画 メタバース空間を活用した多様な教育機会の確保 メタバース空間に県が運営する共通フロアを構築し、カウンセラー等による専門的な相談等を行う。また、参画する市町村が運営する自治体フロアにて、児童生徒に対する学習支援等を行う。 (3) 事業効果 県がメタバースプラットフォームを構築することで、県内市町村が不登校児童生徒等に対するオンライン空間での支援に取り組むことができるようになる。 アバターを用いたオンライン空間上での支援により、これまで対面での支援に繋がっていなかった児童生徒等に支援が届くようになる。 不登校児童生徒等が日常的にメタバース空間を利用することで、生活リズムの改善等が図られ、学校復帰や社会的自立に向けた活動のきっかけを掴むことができるようになる。 (4) 補正予算の概要 入札差金による減					
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)							
3 地方財政措置の状況	なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.0人=9,500千円							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△803						△803	32,450
現計額	33,253						33,253	

事業内訳書

事業名	メタバース空間を活用した不登校児童生徒等支援事業		
単位事業名	メタバース空間を活用した多様な教育機会の確保	予算額	△ 803千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△803	—	
合計	△803	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△803	—	入札差金が生じたことによる業務委託料の減
合計	△803	—	